

大島商船高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	海事実務
科目基礎情報						
科目番号	0205		科目区分	専門 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	商船学科		対象学年	5		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	実験実習指導書／大島丸実習ノート／キャリアデザインノート／配布資料					
担当教員	清水 聖治,川原 秀夫,朴 鍾徳,小林 孝一郎,渡邊 武,山口 康太,杉本 昌弘,山口 伸弥					
到達目標						
1. 船舶機関士として必要な基礎知識・技術を習得し、船内機器の運転や保守管理に活用できる。 2. 船用諸機関および各種工作機器の基本原則と操作方法を理解し、実験・実習を遂行できる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	船舶機関士として必要な基礎知識・技術を習得し、船内機器の運転や保守管理に活用できる。		船舶機関士として必要な基礎知識・技術を習得できる。		船舶機関士として必要な基礎知識・技術を習得できない。	
評価項目2	船用諸機関の基本原則と操作方法を理解し、実験・実習を遂行できる。		船用諸機関の基本原則と操作方法を理解できる。		船用諸機関の基本原則と操作方法を理解できない。	
学科の到達目標項目との関係						
本校 (1)-b 商船 (2)-a						
教育方法等						
概要	海事実務は技能および技術を習得するとともに、技術者として望ましい態度や習慣を身に付ける。					
授業の進め方・方法	実習及び演習を主体とする。 相互評価に「実技」等を含める。 ポートフォリオに「課題」「レポート」等を含む。					
注意点	必要に応じて、実験実習指導書、大島丸実習ノート、配布資料、関数電卓を持参すること。 安全について十分に配慮すること。作業服、安全靴、帽子を着用してくること。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	内燃機関（1）	内燃機関の性能試験ができる。		
		2週	内燃機関（2）	内燃機関の性能試験ができる。		
		3週	内燃機関（3）	内燃機関の故障診断ができる。		
		4週	流体力学（1）	軸対象噴流のデータ測定および計算ができる。		
		5週	流体力学（2）	軸対象噴流のデータ測定および計算ができる。		
		6週	計測工学	圧力発信機（d/P）セルの特性について理解できる。		
		7週	金属材料	各種材料試験について実施できる。		
		8週				
	2ndQ	9週	アース探索	漏電箇所を発見できる。		
		10週	ビルジ排出および油水分離器	ビルジの排出方法および油水分離器の原理について理解できる。		
		11週	効力試験	大島丸主機の効力試験ができる。		
		12週	機関応急運転（1）	ブラックアウト時における処置ができる。		
		13週	機関応急運転（2）	ブラックアウト時における処置ができる。		
		14週	船舶整備	船舶整備に必要な工具を取り扱うことができる。		
		15週	出力装置	小型艇機関の整備ができる。		
		16週				
後期	3rdQ	1週	救命講習	救命艇の降下および収容ができる。		
		2週	救命講習	船舶遭難時の生存維持の条件について説明できる。		
		3週	救命講習	船舶に備え付けられている救命設備の使用方法について認識している。 非常事態を想定した船外への離脱を実践することができる。		
		4週	海事英語（1）	機関の書類について理解し、表現できる。		
		5週	海事英語（2）	機関の書類について理解し、表現できる。		
		6週	海事英語（3）	機関取扱について理解し、表現できる。		
		7週	機関系講習（1）	機関系講習に関わる内容について、理解および実践できる。		
		8週				
	4thQ	9週	機関系講習（2）	機関系講習に関わる内容について、理解および実践できる。		
		10週	機関系講習（3）	機関系講習に関わる内容について、理解および実践できる。		
		11週	機関系講習（4）	機関系講習に関わる内容について、理解および実践できる。		

		12週	機関係講習（５）	機関係講習に関わる内容について、理解および実践できる。
		13週	機関係講習（６）	機関係講習に関わる内容について、理解および実践できる。
		14週	機関係講習（７）	機関係講習に関わる内容について、理解および実践できる。
		15週	機関係講習（８）	機関係講習に関わる内容について、理解および実践できる。
		16週		

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	70	10	20	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	70	10	20	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0